

2024年度 つむぎ北千住ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	所属している事業所の入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	3.8	カフェやトイレなど清潔に保つように清掃や整理整頓を徹底してまいります。また安全に支援を行うことができる環境づくりに努めてまいります。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.6	園との会議体や時間を調整し、全スタッフが適切に休憩、休暇を取得することができるように、スタッフ間での連携を密にとり、体制を整えてまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.0	
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.0	法人内で園長大学®・保育士大学での動画コンテンツの視聴、園会議での研修、社内報での研修案内の周知を行い、スタッフの支援スキル向上を図ってまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		スタッフ体制や残業についてのご意見をいただいています。支援の質を保てるようにスタッフ体制の安定および、業務分担などを行い、働きやすい環境を整えてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者、訪問先施設(保育所等訪問支援の場合)のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.8	法人共通のアセスメントツールを使用し、記入者以外のスタッフが見ても分かりやすい記入をおこなってまいります。またスタッフより改善案などが出た場合には、帳票改定の提案を行い、使いやすくなるように努めてまいります。
	Q8	支援の内容は、支援目標に沿ったものになっているか。	3.8	グループ支援の前にスタッフ間で打合せの時間を確保し、適切な支援ができるように業務時間を調整してまいります。お子さまの様子に合わせて柔軟な支援を行えるようにスタッフの連携を密にとってまいります。
	Q9	支援の開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	3.8	朝礼やグループ支援前に打合せを確実にし、役割分担や環境設定など確認し、適切な支援を提供できるように努めてまいります。
	Q10	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.0	
	Q11	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	3.6	6か月に一度は必ず見直しを行い、お子さまの様子にあった支援計画に更新いたします。また状況に応じて、適時見直しができるようにスタッフ間で情報共有を密に行ってまいります。
	Q12	こども家庭庁の児童発達支援等のガイドラインの趣旨を踏まえながら、具体的な支援を行っているか。	3.6	児童発達支援ガイドラインや保育所保育指針に従い、自立支援や創作活動の提案、充実した時間が過ごせるように遊びを提案し、適切な支援を行うように努めてまいります。
	Q13	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		引き続き、お子さまや保護者様を中心として、法人が提供できる環境を最大限に活用しながら支援を提供してまいります。
関係機関や保護者様との連携について	Q14	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3.8	日々の振り返りや会議での情報共有などを行い、お子さまの発達状況を理解した上で、適切な支援が提供できるように努めてまいります。
	Q15	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	2.4	保護者様のご希望に合わせて適時、所属園との連携を図らせていただきます。また併設している北千住どろんこ保育園と密な連携を行い、お子さまが過ごしやすい環境や関わり方を検討してまいります。
	Q16	就園・就学時は、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.4	保護者様のご希望に合わせて、就学支援シートの活用や就学先、就園先との情報共有を行い、お子さまが円滑にサービスを利用できるように努めてまいります。
	Q17	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.4	近隣の事業所との連携が少ない現状があります。今後はうめだあけぼの学園や足立区障害者支援センター、並行通所している地域の他事業所と連携し、研修会の参加、情報共有、支援の質を向上を目的とした連携に努めてまいります。
	Q18	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.4	自立支援協議会に参加が困難な状況でした。今後は積極的に参加を検討することや、議事録を共有し、地域で包括的に支援が行えるように努めてまいります。
	Q19	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.4	
	Q20	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	3.8	日々の保護者様との情報共有を密にとり、家族支援も活用し、保護者様に対しても適切な支援が提供できるように努めてまいります。
	Q21	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		他機関連携がコロナにより小規模となった背景から、連携の少ない状況が続いていました。今後はより他機関との研修や情報交換、交換研修などを行ってまいります。
保護者様やお子さまへの対応などについて	Q22	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.6	スタッフ一人一人が見学の案内から契約まで丁寧な説明ができるように、引き続き周知徹底を行ってまいります。
	Q23	保護者や訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.8	保護者様からの相談など、ルーム全体で一緒に考えていけるように、日々の振り返りの時間の確保や、情報共有の場を継続して行ってまいります。
	Q24	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	3.6	気になることやご意見などありましたら、いつでもお伝えください。迅速に対応させていただきます。お子さまや保護者様が安心してご利用いただけるように努めてまいります。
	Q25	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		保護者様との振り返りやご意見についてのご対応についてご意見をいただいております。研修や日々の振り返りを通して、支援の質や保護者様へのご対応について質の向上を図ってまいります。
満足度について	Q26	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.2	
	Q27	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		引き続き、お子さまや保護者様を第一に置きながら、スタッフの支援の質、保護者様対応などの質の向上を図ってまいります。

アンケート実施期間：2024年8月15日～9月5日

回答数： 5

つむぎ北千住ルーム

施設長 奥秋 優太